

シャリテ通信

デイサービスセンター シャリテさわら 平成29年3月号

新春 お楽しみ演芸会

年末に予定しておりました『年忘れ演芸会』でしたが、インフルエンザの予防対策により泣く泣く延期となり、2月23日に『新春、お楽しみ演芸会』と名前を変えて開催する運びとなりました。この日のオープニングは、オカメとヒョットコに扮した4姉妹が登場。東北地方でおめでたい時に唄われる「南部俵積み唄」にあわせて踊りを披露しました。お面をとるとデイサービスの職員だったこともあり、「いや～、分かんなかったわ～」と声がかかり、盛大な拍手もいただいております。2番目に登



場したのは「子連れサムライ」。生き別れた「おっ母あ」を探して旅を続ける親子の珍道中の末、トラブルに巻き込まれながらも無事に「おっ母あ」と再会をはたし、最後は「マツケンサンバ」で会場は大団円となりました。最後のトリを務めたのはシャリテの歌姫による、「歌謡ショー」。普段から入浴介助をしながら鍛えた歌声を存分に披露してくれました。今回は輪島施設長とのデュエットも飛び出し、アンコールのお声もかかっておりました。

歌に踊りに寸劇と、この日は大変賑やかな一日となりました。シャリテの芸達者な職員達。次回は何を披露してくれるのでしょうか？今から楽しみで～す！